



このまちで
いつまでも
元気に暮らしたい
そんなあなたを
応援します。



今回は「高齢者虐待の発生防止と早期発見」に関する記事を掲載しています。

高齢者虐待ってな～に？

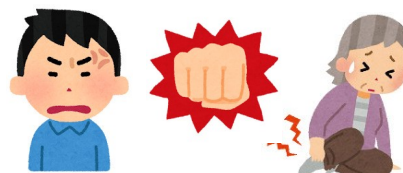


岡山市地域包括支援センター
キャラクター ほうほう

「高齢者虐待防止法」では高齢者（65歳以上の人）に対する家族などの養護者または
要介護施設従事者などによる次のような行為を**高齢者虐待**と定義しています。

身体的虐待

- ・たたく、つねる、蹴る
- ・ベッドに縛り付けたり、意図的に薬を過剰に与える など



心理的虐待

- ・怒鳴る、ののしる、無視する
- ・排泄などの失敗に対し高齢者に恥をかかせる など

介護・世話の放棄・放任

- ・空腹、脱水、栄養失調の状態のままにする
- ・必要な医療や介護サービスの利用を制限する など



経済的虐待

- ・生活費を渡さない
- ・年金や貯金を本人の意思や利益に反して使用する など

性的虐待

- ・懲罰的に下半身を裸にして放置する
- ・わいせつな行為をしたり、強要する など

虐待を受けている高齢者や認知症等の介護に疲れた家族の
「サイン」を見逃さないことが虐待を防ぐ第一歩です。



裏へ続きます



地域でできる 虐待防止の第一歩！

介護が必要な高齢者や介護をしている家族が、地域から孤立しないようにすることが、
高齢者虐待を防ぐ第一歩になります。

小さな変化にも気がつけるように日頃から見守り、声かけ、さりげない手助け、仲間づくりなど、
支え合える地域づくりを目指していきましょう。



見守り

日常生活での声かけや
コミュニケーションなど
日頃から気にかけている



気づき

最近姿をみかけない
怒鳴り声が聞こえるなど
気になる事があれば声をかけてみる



仲間
づくり

介護知識や介護方法を教え合う
愚痴を言える仲間をもつ



まずはお気軽にご相談ください！

地域包括支援センターでは高齢者の権利を守るための活動を行っています。

困ったり悩んだりしたときには **ほーかつ**(地域包括支援センター) に
ご相談下さい。知り得た情報・相談者の秘密は厳守します。



読めそうで読めない…。そんな漢字をご紹介します。

①凡例

②逼迫

③漸次

④所謂

⑤希う

⑥雪ぐ



いくつわかりましたか？ 答えは最後のページへ！



サポくまフェスティバルを開催しました！



サポくまは、岡山市地域包括支援センター認知症担当キャラクターです。

9月は『世界アルツハイマー月間』でした。9月8日（日）岡山ふれあいセンターでは“サポくまフェスティバル”を開催しました。

約700人の方にご来館いただき、楽しみながら認知症について学んでいただく機会となりました。地域の方や操南中学校・山陽学園大学のボランティアの方、多くの関係機関にもご協力いただき、認知症の普及・啓発に取り組むことができました。



『オレンジクロスプロジェクト』の輪を広げよう！

サポくまフェスティバルでは、今年度始動した**オレンジクロスプロジェクト**を紹介しました。認知症支援の一環として、『認知症になっても好きなこと、得意なことをして活躍したい！』という思いを持つ当事者の方たちと一緒に、認知症支援のシンボルカラーのオレンジの糸を使ってクロス（雑巾）づくりをしています。タオルを寄付する、作る、認知症について学んだ人に贈る、クロスを使う・・・という循環を作り、認知症になっても安心して暮らしていける地域づくりをめざしています。オレンジクロスプロジェクトのメンバーは、この仕組みに賛同してくださるすべての方々です。ご協力をお願いいたします！

■参加事業所募集中！！

通所サービス・グループホームなどで認知症当事者の方と取り組んでみませんか？

■タオル寄付のご協力をお願いします！！

- ・可能であれば白色（ワンポイント程度の柄や文字は可）
- ・使用済みのタオルは洗濯をしてあるもの
- ・タオルの大きさは問いません（フェイスタオル、バスタオル）



岡山市地域包括支援センターでは、各事務所にタオル回収BOXを設置しています。また、岡山ふれあいセンターの総合案内でも受付けています。自宅に眠っているタオルがありましたら、ご寄付いただくと嬉しいです。

詳細は、中区地域包括支援センターまでお問い合わせ下さい。

いきいき活動紹介 Vol. 24

「おむすびdeポン」
をご紹介します。

高島学区の子どもから高齢者まで誰でも参加できる

「おむすびdeポン」の取り組みを紹介します。

R5年祇園支え合いネットワーク(祇園町内会での支え合い活動)に地域住民の及部(およべ)さんが参加され「おむすびを通して地域住民の方との縁を結び、ホッとできる居場所づくり」として活動が始まりました。及部さんのご厚意により無料で食事を提供してくださっていますが、町内のみなさんがお米や野菜などの提供をしてくださったり、食事の準備や片付けは参加者みんなで行うなど家庭的な雰囲気を取り組まれています。

祇園町内会以外の高島学区の方も大勢参加しています。

口コミで新たな参加者も増えつつ縁が結ばれてきています。



日時：毎月第1土曜日
時間：12:00～
場所：及部さん宅
費用：無料
事前申し込みは不要



*地域で活躍されている高齢者の方を募集！
活動をご紹介しますいただける個人・団体を受け付けています。
中区地域包括支援センターまでご連絡下さい。

岡山市中区地域包括支援センター

地域で暮らす高齢者を保健・医療・福祉・介護などさまざまな面から総合的に支える機関として、設置された公的機関です。

保健師・看護師、社会福祉士、主任ケアマネジャー等の専門職が高齢者の相談に応じます。

高齢者や家族の
相談窓口です

みなさんの
権利を守ります

高齢者が
暮らしやすい
地域づくりに
取り組みます

地域での
介護予防の
取り組みを
応援します

ウェブサイトもぜひご覧ください！



本センター（富山・旭操・操明・操南小学校区担当）☎274-5172

中区分室（旭東・平井・三勲・宇野小学校区担当）☎206-2871

高島分室（財田・竜之口・幡多・旭竜・高島小学校区担当）☎275-3205

脳トレ 答え

①はんれい ②ひっばく ③ぜんじ ④いわゆる ⑤こいねが(う) ⑥すす(ぐ)